

【場の確保】 幼稚園の活用（奈良県香芝市）

概要・ポイント

- ▶ クラブの申込児童数の増加に伴って待機児童が発生。クラブに隣接する幼稚園の空き教室を活用し、新たな放課後児童クラブを実施した結果、30名程の定員の拡充へと繋がり、待機児童の解消となった。

具体的な取組内容

1 取組前の課題

- ・ 旭ヶ丘小学校区にあるクラブでは、児童数の増加により従来の施設だけでは申込者全員の受け入れができず、待機児童が発生していた。
- ・ 当該クラブと隣接している幼稚園では利用園児の減少により空き教室が発生していたことから、放課後児童クラブの待機児童の解消を図るため幼稚園を活用するに至った。

2

内容

- ✓ 隣接した幼稚園の空き教室（1部屋のみ）を活用し、支援の単位を増設。

調整を行った部署や取り決め	<ul style="list-style-type: none">・ 幼稚園の園長、施設管理の担当部局と協議を実施。あくまでクラブの申込人数の増加に伴う一時使用としており、毎年度許可を得ている。 <p>（協議内容）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 使用時間は、放課後から（幼稚園が閉園準備を始める）17時までとする。・ 17時以降もクラブを利用する児童は、隣接するクラブに移動する。・ クラブの児童の出入口は幼稚園とは別に設ける。・ クラブで使用する教室以外の幼稚園施設は使用しない。・ 備品は全てクラブの所管課で用意し管理を行う。・ その他、幼稚園からの指示事項は厳守する。
費用負担	<ul style="list-style-type: none">・ 電気や水道等の使用料は全て幼稚園で負担している。
運営に際して困った点	<ul style="list-style-type: none">・ 空き教室ではあるものの、幼稚園が使用できる部屋数が減少する点や、園児以外の関係者が幼稚園に出入りすることへの幼稚園側からの抵抗感があり、その解消に向けた取り組みが課題。・ トイレが幼稚園児仕様のため、クラブに設置しているトイレを使用しているが、幼稚園からクラブへの移動のルートには屋根がないため、雨天時は傘をさしての移動が必要。幼稚園のトイレ改修が求められる。

3

取組の成果

- ✓ 幼稚園の空き教室の活用により、30名程度の定員の拡充ができたことから、クラブの待機児童の解消へと繋がった。
- ✓ 学校に近く、当該幼稚園の卒園生もクラブを利用しているため、利用者は抵抗なくクラブを利用できている。